

北部コミセン通信

北部スポーツ交流会開催

2月15日(金)、北部コミセンにおいて第1回北部スポーツ交流会が開催されました。村内の障がいをもつ方々の冬の健康増進と交流を図ろうと、障がい者支援施設・支援学校・支援学級が実行委員会をつくり、北部コミセンの自主事業として行われたものです。

当日は、参加者・スタッフ・ボランティアを合わせて90名の大イベントとなり、開会式では澤田所長の励ましの言葉に続き、滝沢二中学生3名による選手宣誓、みのりホーム利用者のリードによるラジオ体操の後、競技がスタート。8



チームによる卓球の団体戦と、39名が7グループに分かれての輪投げ個人戦で腕を競いました。各施設とも交流会の開催が決まってから、張

り切って練習を重ねたようで、和やかな中にも見ごたえのある真剣勝負が続き、大集会室には拍手や歓声が響いていました。

その後、談話室にてお弁当を食

べながら昼食交流会。参加しての感想などを発表しあい、賑やかでした。成績発表・表彰式のと参加賞が配られ、第2回もぜひ開催しようとの再会を約束して解散。参加者の皆さん、ボランティアの皆さんありがとうございました。

○参加施設、学校

みたけの園・みたけ学園・ワーク小田工房・り



りん舎・みのりホーム・滝沢中学校・滝沢第二中学校
○ボランティア協力
 滝沢村社会福祉協議会・岩手県立大学・盛岡大学短期大学部・盛岡農業高校のみなさん



◆今月の「滝沢村の文化財展」

北部コミセンのロビーに月替わりで展示中の文化財展。今月は「湯舟沢環状列石」です。環状列石は「ストーンサークル」とも呼ばれ、墓であるとともに火を用いたまじないや祈りなど、祭祀の場と考えられます。

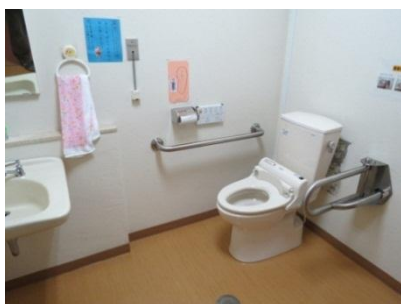
平成2年、大規模住宅団地「あすみ野」の造成工事により発見され、史跡公園となり、隣接地には埋蔵文化財センター「縄文ふれあい館」があります。

西方に望まれる谷地山の円錐状山容は環状列石と調和し、埋葬と祭祀の場としての縄文の原風景をかもし出しています。

◆車いす用トイレ改装しました

北部コミセンの車いす用トイレの改装工事が行われ、便器が温水洗浄付き洋式トイレに生まれ変わりました。

これで北部コミセンは、男性トイレ1台、女性トイレ2台とあわせ計4台の温水洗浄機付き洋式トイレの設置となりました。お気軽にお立ち寄りください。





北の湯日記

〇月〇日 晴れ

ある日、コミセンに北部地域4自治会長、一本木中学校校長らが顔をそろえた。みのりホーム新作業所の愛称選考委員のメンバーだ。

愛称の募集が始まった当初は、どのぐらいの応募があるか心配もあったようだが、締め切りまでになんと61名の方から87点が寄せられたという。

応募受付の窓口になっていたコミセンにも、多くの地域の方が愛称を記した応募用紙を片手にやってきた。北の湯の利用者の方々も応募してくれた。

なかでも特に多かったのが隣の一本木中学校の生徒たちだった。コミセンのロビーで募集要項を囲み、仲間たちとワイワイと相談する姿も見られた。

2時間におよんだ愛称選考会議で、厳正な審査が行われ、たくさん候補の中から新作業所の愛称が決定した。

『多夢多夢(たむたむ)』だ。語呂が良く親しみやすい愛称となった。

4月1日の開所日には、看板の除幕式も行われるという。いっぱい、いっぱい、利用者の夢が詰まった作業所になるに違いない。(塩田)



みのりホーム
新作業所

愛称は、**多夢多夢**(たむたむ)

命名：池本萌花さん(一本木中学校2年)



24節気 72候 啓蟄 桃始めて笑う ももはじめてわらう
桃のつぼみがほころび、花が咲きはじめるころ。花が咲くことを昔は、笑うといっていました。◇日本の七十二候を楽しむ(東邦出版)より

ぬぐだまります!

健康相談
ご利用ください

北の湯

毎週火・金曜日 午後1時~5時
無料 60歳以上の村民の方対象

北の湯開設日	★健康相談日
★3月19日(火)	★3月22日(金)
3月26日(火)	★3月29日(金)
4月2日(火)	★4月5日(金)
4月9日(火)	★4月12日(金)
4月16日(火)	★4月19日(金)